法人市民税　予定申告書（第２０号の３様式）記載例

本店の所在地を記載してください。なお、本店が福津市外に所在する場合は、福津市内の主たる支店等の所在地も併記してください。また、電話番号も必ず記載してください。

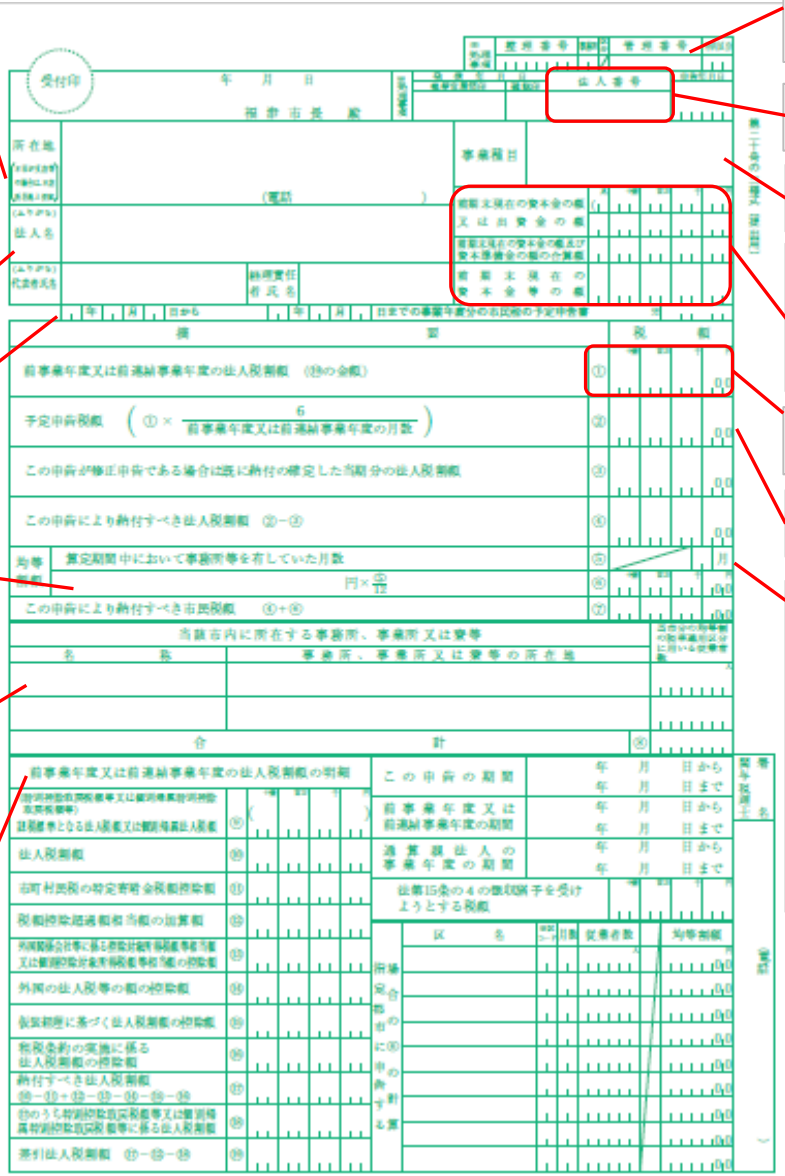
法人名、代表者氏名をそれぞれ記載してください。

事業開始年月日と終了年月日を記載してください。

均等割の税率区分の基準は、「前期末現在の資本金の額及び資本準備金の額の合算額」又は「前期末現在の資本金の額」のいずれか大きい方の額を用います。

福津市内に所在する事務所等・寮等の名称・所在地を記載してください。

「前事業年度又は前連結事業年度の法人税割の明細」⑨～⑱欄
前事業年度又は前連結事業年度の確定申告書に記載した金額を記載してください。



福津市から附番された000から始まる10桁の番号を記載してください。

この欄は法人番号13桁を記載してください。

主な事業種目を記載してください。

前事業年度の末日現在の資本金の額又は出資金の額、資本金の額及び資本準備金の額の合算額、資本金等の額を記載してください。

前事業年度の法人税割額を記載してください。

百円未満の端数を切り捨ててください。

算定期間中に事務所等を有していた月数を記載してください。存在月数が１ヵ月に満たない場合は１ヵ月とし、１ヵ月以上の場合は１ヵ月に満たない端数を切り捨てます。
（例）
20日の場合→１カ月
2ヵ月15日の場合→2ヵ月